

ダイバーシティ推進委員会企画ランチョンワークショップ

2025年11月4日(火) 12:00 ~ 12:50 第4会場 (Room B-2)

[DLW1] 「違い」を学ぼう～海外生活と性差研究～

委員長：多胡 めぐみ (慶應義塾大学)

委員：白壁 恭子 (立命館大学), 小出 寛 (順天堂大学)

主催：日本生化学会ダイバーシティ推進委員会

ダイバーシティの推進において、「違いを知る」ことは、偏見や固定観念を解きほぐし、円滑なコミュニケーションを築く上で欠かせない要素です。特に研究分野では、異なる視点から生まれる新たな研究テーマが、研究の質を高めるだけでなく、より良い社会の実現や研究コミュニティ全体の発展へとつながる可能性を秘めています。本ワークショップでは、「留学経験」と「性差研究」という2つのトピックを取り上げ、「違いを知ること」が研究者のキャリア形成やダイバーシティへの理解にどのような影響をもたらすのかを、参加者とともに思考を深める機会として開催します。海外留学によって培われた異文化理解や、性差研究から導かれる多角的な視点について、講演者の実体験や研究成果を通して紹介いただきます。「違いを知ること」が研究のあり方や社会との関係性にどのように関わるのかを見つめ直し、多様性を尊重する研究環境のあり方を共に考える場となることを期待しています。

12:00 ~ 12:05

[DLW1-01]

挨拶および演者紹介

○多胡 めぐみ¹, 白壁 恭子², 小出 寛³ (1.慶應義塾大学, 2.立命館大学, 3.順天堂大学)

12:05 ~ 12:25

[DLW1-02]

海外留学から見たもの

○鳥山 真奈美 (大阪大学)

12:25 ~ 12:50

[DLW1-03]

性差と生命科学研究

○黒川 洵子 (静岡県立大学)

ダイバーシティ推進委員会企画ランチョンワークショップ

📅 2025年11月4日(火) 12:00 ~ 12:50 📍 第4会場 (Room B-2)

[DLW1] 「違い」を学ぼう～海外生活と性差研究～

委員長：多胡 めぐみ (慶應義塾大学)

委員：白壁 恭子 (立命館大学), 小出 寛 (順天堂大学)

主催：日本生化学会ダイバーシティ推進委員会

12:05 ~ 12:25

[DLW1-02] 海外留学から見たもの

○鳥山 真奈美 (大阪大学)

グローバル化が加速する現代社会において、「違いを知る力」は、専門知識や技術に加えて求められる重要な資質です。本講演では、私自身の留学経験を通じて得た、多様な価値観・文化的背景を持つ人々との対話や協働のなかで培われた学びを紹介します。多様な価値観を受け入れる柔軟性は、自分自身の「生きやすさ」にもつながりました。違いを受け入れる姿勢が、個人の成長や研究にどのようにつながるのかを、皆さんと共に考えられると幸いです。

ダイバーシティ推進委員会企画ランチョンワークショップ

📅 2025年11月4日(火) 12:00 ~ 12:50 📍 第4会場 (Room B-2)

[DLW1] 「違い」を学ぼう～海外生活と性差研究～

委員長：多胡 めぐみ (慶應義塾大学)

委員：白壁 恭子 (立命館大学), 小出 寛 (順天堂大学)

主催：日本生化学会ダイバーシティ推進委員会

12:25 ~ 12:50

[DLW1-03] 性差と生命科学研究

○黒川 洵子 (静岡県立大学)

ヒトの生理や疾患の背景には性差が深く関わっています。これらの「違い」は、生物学的要因（性染色体・性ホルモンなど）と、社会的・文化的な背景から形成されます。本講演では、疾患性差の具体例や、身近な生物に見られる性差を題材に、性差医学の最新事情を中心に紹介します。性差研究は、基礎科学の深化だけでなく、「違い」を知ることで、研究者の視点やキャリアの多様性にも貢献できると期待されています。